

第2回「外国人観光客誘客促進による観光振興(平成27年10月16日開催)」 主な御提言に係る県の対応

主な御提言(要旨)	県の対応
<p>わかりやすいコンテンツを作成して、積極的にPRしたほうが良い。</p> <p>愛知県には城や史跡などが沢山あるので、「武将のふるさと」としてアピールしてはどうか。</p> <p>観光資源について、まだ情報発信が足りていないと思う。また、インパクトを与えるような発信方法を考えていかなければいけないと思う。</p> <p>外国人観光客が訪れたいのは知名度の高いところ。愛知県の知名度を確立させる必要があると思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 海外での知名度向上と外国人観光客の更なる誘致を図るため、観光PRのためのキャッチワード及びロゴマークを作成し、各種広報媒体等により、全世界へ情報発信しています。 海外向けのプロモーションツールとして英語のナレーション付PR動画「TECHNOLOGY&TRADITION TO THE FUTURE」を作成したほか、「愛知の引力。」と題した広報誌とPR動画を日本語・英語・中国語の3か国語で作成し、愛知県の魅力を広く国内外に発信しています。 平成27年9月末から、県内在住の外国人等をメンバーに「愛知いいとこ発見忍者隊」を結成し、外国人の視点で発見した愛知県の魅力をリアルタイムで情報発信しています。 「武将のふるさと愛知」として、忍者隊・武将隊を活用して県内外でプロモーションを行っており、平成27年11月に一大武将観光イベント「東海合戦ワールド」を開催しました。平成28年度は、「ワールドサムライサミット2016」を開催します。 平成27年12月に「日本忍者協議会」に参画し、中部国際空港で開催された「第1回全国武将隊大博覧会一宴一」で大村知事が「忍者の日(2月22日)」のPRを行ったほか、「徳川家康と服部半蔵忍者隊」がPRキャンペーンを実施しました。平成28年度も「徳川家康と服部半蔵忍者隊」により「武将のふるさと愛知」のPRを行います。
<p>旅行代理店やマスコミ、新聞社を招待してプレスツアーを行い、愛知県の良さを口コミで広げていくべき。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年11月にタイのメディア、平成28年1月にマレーシアの旅行会社を招請した県内視察を実施し、旅行商品造成及び愛知県の観光情報の発信を促しました。 平成28年度は、中国、香港、シンガポール、フィリピン、ベトナムの旅行会社及びメディアを招請し、観光説明会や県内視察等の開催により旅行商品造成を働きかけます。
<p>様々な言語のフリーマガジンをセントレア等に置くことで、外国人の方に手にとってもらえるような仕掛けがあれば良いと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中部国際空港2F到着ロビーには、「Tourist Information & Service」のほか、セントラルジャパントラベルセンター内に愛知県を含む5県1市が設置する観光案内所があり、各種パンフレットによる観光情報の提供や多言語対応スタッフによる問合せ対応など、訪日外国人向けサービスを図り利便性向上に努めています。
<p>外国人の行動範囲を考えると、広域連携での官民による地域連携のPRを引き続き一層お願いしたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中部広域観光推進協議会及び東海地区外国人観光客誘致促進協議会に参画し、広域連携での官民による、現地プロモーション事業、旅行会社・メディア招請事業、国際観光展出展事業に取り組んでいます。
<p>愛知の祭りを大勢の方に見ていただけるような方策をとっていただけると良いと思う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 愛知県に数多く存在する祭りのほか、神社仏閣等についても実際に外国人の目線から見て、体験した様子をSNS等を利用して積極的に情報発信しています。 平成27年12月13日に「あいち山車まつり日本一協議会」を設立したほか、公開イベントの開催やポスター・パンフレットを作成し、愛知の山車まつりの魅力を県内外へ広く発信する取組を行っています。 県内の市町と連携し、「あいちの醸造文化」をテーマとして、平成28年度の日本遺産申請をしており、連携市町に所在する山車まつり等も申請内容の構成文化財に含め、山車文化に関する情報発信を検討しています。